

モーニングスター、投資家の成功を支援する、 より明確でわかりやすいレーティングを発表

2025 年 12 月 4 日、シカゴ発

独立系大手投資調査会社の [Morningstar](#) (Morningstar, Inc., Nasdaq: MORN) は本日、投資信託等の運用商品を対象とした包括的な将来見通しを勘案したレーティングである Morningstar Medalist Rating™ (モーニングスター・メダリスト・レーティング™) の大幅な刷新を発表しました。2026 年 4 月に全世界で導入予定の新評価手法は、評価体系の簡素化、投資家にとっての透明性の向上、およびレーティングの安定性の強化を目的としており、投資家がモーニングスター・カテゴリ内で、平均を上回るパフォーマンスが見込める運用商品を、より容易に識別できるよう支援します。

今回の刷新にあたり、モーニングスター・ジャパンのマネジャーリサーチ部長の元利 大輔は、次のように述べています。

「モーニングスターは、将来の見通しを勘案したメダリスト・レーティングの主要な構成要素を簡素化することで、投資家に評価の決定プロセスをより明確に示すことができます。今回の刷新によりレーティングは投資家にとってより使いやすいものとなり、かねてより求められてきた、明瞭で解釈しやすい情報を提供することができます。」

メダリスト・レーティングの主な刷新事項

- **評価軸レーティングの透明性向上:** 各評価軸（運用担当者、運用プロセス、運用会社）のレーティングが定量モデルを用いて算出される場合、その算出根拠となる指標等をより明確に示します。これには、新たに導入する指標であるファンドマネジャー成功経験値¹が含まれ、投資家は、メダリスト・レーティングの算出法を、より理解しやすくなります。なお、各評価軸のレーティングについては、引き続き、アナリストにより付与したものとアルゴリズム（定量モデル）により付与したものとが区別できるように表記します。
- **評価体系の簡素化:** ファンドの評価基準をモーニングスター・カテゴリのベンチマークから、カテゴリ平均へ変更します。投資家はカテゴリ内のメダリスト・ファンドをより容易に見極め、類似ファンド間での有意義な比較が可能になります。
- **新たな運用費用スコアの導入:** -2.5 から 2.5 までのモーニングスター・メダリスト・レーティング運用費用スコアを新たに導入します。これにより、運用商品の運用費用が負担要因となっているか、それとも強みとなっているかが明示され、最終評価において減点または加点として反映されます。
- **評価閾値の設定:** メダリスト・レーティングは、各評価軸のレーティングと運用費用スコアの単純な組み合わせで決定されます。現行の分布を用いる手法では他ファンドの変更に伴いレーティングが変動することがありますが、新たに絶対的な評価閾値を設定することで、レーティングの
- 安定性を向上させます。

¹ファンドマネジャー成功経験値 (Fund Manager Successful Experience): ファンドの各マネジャー（運用者）の成功経験値を、運用担当期間で加重平均した数値。各マネジャーの成功経験値は、過去 10 年間で運用費用控除前のリターンがカテゴリ指数を上回った月数から、下回った月数を差し引いて算出される。

モーニングスター・メダリスト・レーティングの概要

	アクティブ運用	パッシブ運用
評価軸レーティング モーニングスターは、一貫した長期的な運用プロセスを支える3つの要素を評価しています。	70% 45% People Rating 45% Process Rating 10% Parent Rating	60% 10% People Rating 80% Process Rating 10% Parent Rating
	+	+
運用費用スコア メダリスト・レーティング運用費用スコアは、運用商品の費用水準をモーニングスターカテゴリ内の同業他社と比較したものを反映しています	30%	40%
	=	=
メダリスト・レーティング	Gold Silver Bronze Neutral Negative	Gold Silver Bronze Neutral Negative

モーニングスターのメダリスト・レーティング刷新版は、簡素化された構造と明確化された入力データを用い、各評価軸とメダリスト・レーティング運用費用 スコアが総合評価をどのように形成するかを示します。

なお、メダリスト・レーティングは引き続き 5 段階(金 (Gold)、銀 (Silver)、銅 (Bronze)、中位(Neutral)、下位 (Negative))で評価します。評価プロセスではアナリストによる評価軸のレーティングを中心に据え、アルゴリズムによる評価軸のレーティングは、アナリスト評価が提供されていない場合に限り使用されます。

元利は次のようにも述べています。

「今回刷新された手法とアプローチは、専門家の知見とデータに基づく厳格な分析を組み合わせることで価値を高め、実務経験に裏打ちされた深みのある評価が可能になります。」

追加情報

- [モーニングスター・メダリスト・レーティング メソドロジー](#)（英語）
- 米国の Morningstar.com 上で、今回の改定に関する[解説記事](#)（英語版）を公開しています。日本語版は後日公開予定です。
- モーニングスター・メダリスト・レーティングに関するよくある質問と回答も、[FAQ サイト](#)（英語）にまとめています。

Morningstar, Inc.について

Morningstar Inc.は独立系大手投資調査会社で、北米、欧州、オーストラリア、アジアに拠点を展開しています。同社は、個人投資家、ファイナンシャル・アドバイザー、運用会社、アセット・オーナー、年金基金、債券・非上場資産に携わる機関投資家の皆様に対してさまざまなプロダクトやサービスを提供しています。同社が提供しているデータやリサーチは運用商品、上場株式、非上場資産、債券、グローバル市場のリアルタイムデータを網羅しています。加えて投資助言を行う子会社を通じて運用サービスを提供しており、その助言・運用残高は 2025 年 9 月 30 日時点で約 3,690 億ドルとなっています。同社は、完全子会社または過半数保有子会社を通じて、32

カ国において業務を展開しています。さらなる情報は www.morningstar.com/company をご覧ください。また、X（旧 Twitter）のアカウントは@MorningstarInc です。

モーニングスター・マネジャーリサーチ・グループ

モーニングスターのマネジャーリサーチ・グループは、Morningstar, Inc.のさまざまな完全子会社（Morningstar Research Services LLC が含まれますが、これらに限定されません）から構成されています。モーニングスター・マネジャーリサーチは、運用商品の戦略に対し、独立の立場からのファンダメンタル分析を提供しています。アナリストの見解は、3つの主要な評価軸 -- 運用担当者（People）、運用プロセス（Process）、運用会社（Parent） -- に基づいたモーニングスター・メダリスト・レーティングに加え、コストを定量的に評価するメダリスト・レーティング・プライス スコアの研究より導かれたもので、運用戦略に関するモーニングスターの将来見通しに関する分析を、それぞれの運用商品に対して金（Gold）、銀（Silver）、銅（Bronze）、中位（Neutral）、下位（Negative）の5段階で評価しています。世界中の研究チームが、投資商品、資産クラス、および各地域にまたがる戦略について、詳細なリサーチ・レポートを発行しています。メダリスト・レーティングは、事実の表明、信用格付け評価、リスク評価のいずれでもなく、投資判断の唯一の根拠として使用するべきではありません。メダリスト・レーティングは、投資助言ではなく、将来のパフォーマンスを示唆または保証するものではありません。本プレスリリースは情報提供のみを目的としたものであり、有価証券に関する言及は、当該有価証券の売買の申し出または勧誘とみなされるべきではありません。

報道関係者 お問い合わせ先

コーポレート・コミュニケーション

中村 由美子 +813 4545-2546, yumiko.nakamura@morningstar.com

©2025 Morningstar, Inc. All rights reserved.

MORN-R